

土木対応 ネジバーシリーズ

機械式継手(SA級) および 鉄筋定着

概要

当社は、下記のSA級カプラー、ネジプレート定着工法により、土木構造物における、耐震性および施工性の向上のニーズに対し、柔軟にお応えしております。^{※1}

土木学会指針準拠 第三者試験機関試験 内容

材料名称	<機械式継手> ネジカプラー[®] SA級継手 ^{※2} 	<機械式定着> ネジプレート[®] 軸方向鉄筋 
準拠指針	鉄筋定着・継手指針[2007年版]土木学会 I 共通編 3.3継手単体の性能評価 3.3.3 強度、剛性、伸び能力およびすべり量	鉄筋定着・継手指針 [2007年版] 土木学会 II 機械式定着編 4章
第三者試験機関	(株)コベルコ科研	(株)コベルコ科研
適用範囲	SD345 D13~D51 ^{※3、※4}	SD345 D13~D51 ^{※3、※5}
固定材料	有機グラウト タイプY	有機グラウト タイプY
備考	A級継手(SD490 D16~D51) 疲労強度確認(S-N線図) ^{※6}	端部ネジプレート付 せん断補強筋(横方向鉄筋) D13~D51 ^{※7}

※1 NATMトンネル向けハイテンネジバー、ネジバーロックボルトもご用意しております。

※2 SA級継手は鉄筋母材と同等の性能を有し、塑性ヒンジ部の軸方向鉄筋への適用も可能です。

※3 適用範囲は社内での継手性能試験等の実績に基づく、弊社見解です。

※4 報告書番号:JAK1251420、JAK1480220、JAK14Y0750、JAK15X1360、JAK1681180、JAK1720040

※5 報告書番号:JAK1240720、JAK1071990

※6 「鉄筋定着・継手指針[2007年版]」付録I-1 継手単体の疲労試験方法(案)より、D16~D51が適用対象範囲となります。

※7 詳細は「2017年:改定資料9」をご参照下さい

お問い合わせ

03-5777-3820 鉄筋棒鋼営業部
06-6443-3364 西日本鉄筋棒鋼営業部

